



保南の風にのせて

<http://www.kusuna-e.edu.city.hiroshima.jp>

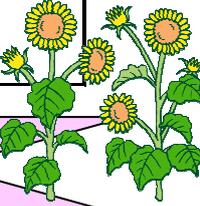
校長 杉山幸子

楠那小だより

臨時号 6号

平成24年

7月19日発行



すなおな楠那の子は 新しいことをどんどん吸収していきます



お抹茶クラブ

4月6日から新しい学年がスタートして、72日間、子どもたちは先生から友達から多くのことを学びました。今年度は新たなクラブ活動もできました。お抹茶クラブとスナッグゴルフクラブです。スナッグゴルフクラブは、代表4名が8月8日に太田川ゴルフ場で行われる広島市大会に参加します。子どもたちがもっている様々な側面が輝いてくれることを期待しています。

お抹茶クラブは、お抹茶のたて方だけでなく、立ち方、座り方も教わります。前回「テストの点が10点よくなる」呼吸法を山中宗春先生から教わりました。

紹介しましょう。

「まずは、吐いてみましょう。ふつう吸い始めますが、ゆっくりと、これ以上吐ききれないというほど吐ききってください。

これ以上無理と思ったところで、ちょっと息を止めてみましょう。しかし、どうしたって生きているのだから呼吸するしかなくて、「スーッ・・・」自然に空気が肺の中に満ちてきます。そう、この空気によって私たちは生かされているのです。



スナッグゴルフクラブ

空気は無言のまま、無償のまま、私たちが生かしている。空気ばかりではなく、水や緑、山、川といった自然、また、さまざまな人との縁によって私たちは生かされているのです。生かされていると感じると、そこに感謝の心が生まれ、心を落ち着かせることができます。こうして、テストにのぞめば落ち着いてできるので成績も上がる。」というものでした。感謝の心が生まれると、あいさつが変わってくる。「自分が、自分が」と思っていた人に対する考えが変わって、「ありがとう」の心になる。特に、しんどいとき、いやになったとき、腹が立ったとき、悲しいときもよくききそうです。一度やってみてください。

一年生のアサガオが子どもたちとともに大きく育ちました



きれいな花をさかせてね。

1年生が毎朝水やりをしているアサガオの花が色とりどりの花を咲かせ、夏を告げているようです。種は2年生がプレゼントしたものです。その2年生の植えたミニトマトやピーマン、ナスもみんなに見守られ立派な実をつけています。

- ・声をかける(ことばをかける)・手間をかける(時間と労を惜しまない)・目をかける(愛情深く見守る)
- ・気にかかる(いつもそばにいて応援する)

先生、友達、ご家族、地域の方々のおかげで6年生は6年生として、1年生は1年生として立派に成長しています。子どもたちの成長を細かく見て指導に当たっているのは担任です。子どもたちの健やかな成長を願うことにおいては同じ気持ちであります。これからも、連携しながら歩んで参りたいものです。



4・5・6・7月 72日間で育ったこと

入学式、運動会、学校探検、町探検、田うえ、修学旅行、平和集会、Do スポーツなど一つ一つの行事を通して、子どもたちは、まちがいなく成長しています。学校ならではの取り組みがありました。

- 1年
- ・チャイムの合図・時間やルールを守る立派な1年生になりました。
 - ・明るくあいさつと返事が得意です。「校長先生」とよく呼んでくれます。
 - ・給食を残さず好き嫌いせず食べることができます。
 - ・簡単な文章を書いたり、計算したりすることができるようになりました。



- 2年
- ・いつも授業に集中しています。
 - ・名前を呼ばれたら大きな声で返事して、はっきりと答えています。
 - ・1年生のお世話も立派にでき、よいお手本となっています。
 - ・生き物の世話をがんばっていました。俳句づくりが得意な2年生です。



- 3年
- ・ゆずり合ったり、声をかけ合ったりとかかわり方が上手になってきました。
 - ・リコーダーや歌声が上達しました。美しい歌声が聞こえてきます。
 - ・授業中に、自分の思いや考えを言えるようになってきました。
 - ・下学年のお手本としてがまんする力がついてきました。



- 4年
- ・平和集会を企画運営したことで、4年生としての自覚が芽生えました。責任を持つことの大切さがわかってきました。
 - ・自分たちで考え、解決していこうとしたり、下学年にやさしく接したりできるようになりました。
 - ・お互いに勉強を教え合う姿が多く見られるようになりました。



- 5年
- ・避難訓練で一番に集合し、よいお手本を示してくれました。
 - ・田んぼでの米作りにチャレンジしています。草取りをしながら成長を見守ります。
 - ・英語科での Big Smile Big Voice、家庭科の裁縫、言語数理運用科にも慣れてきました。自分の思いや考えを出せる子が増えてきました。



- 6年
- ・4月6日、1年生を迎えたときから、最高学年としての自覚を持ちました。学校のリーダーとして下学年の世話をすることはあたりまえだと思っています。休み時間も1年生に話しかけたり、遊んであげたりしています。
 - ・委員会など学校全体のために自分の力を出してくれています。
 - ・気持ちや考えを言葉で表現する力が身につけてきました。



「くすなっ子のきまり」を守り、正しいことを実行し規則正しい夏休み42日間を過ごしましょう

夏休みを間近に控え、18日は10名ほどの子どもたちが相談に来ました。

「ジュースのこと」「星のこと」「風のふしぎ」などの調べ方を聞いていました。

相談役の小池透先生(広島大学大学院)は「子どもたちがいろいろな事を聞いてくれて、楽しかったです」と話しておられました。滞空時間が長い飛行機づくりも教わりました。はがき一枚、名刺一枚でつくる飛行機は無駄が無く、スーッと飛んでいました。小池先生、山本先生、ありがとうございました。



飛行機型とトンボ型2種類の飛行機を飛ばしました



家庭教育のすすめ

できそうなことからやってみませんか。

- 生活上必要な習慣・・・早寝・早起き・手伝い・勉強・遊びの規則正しい生活・よい姿勢・正しい箸の持ち方・歯磨き・明るいあいさつ
- 自立心を育てる・・・自主勉強、科学研究など自分で決めて行うこと・キャンプ、場に応じた態度や服装
- 心身の調和のとれた発達・・・食事の時間、食事内容、一家団らん・親子で毎日あったことを話す・できたことを毎日ほめる

「一つ屋根の下で」家族が暮らしています。長い夏休みは、家族で役割をもって助け合ったり、一家団らんの機会をもったりできる絶好のチャンスです。ものの豊かさが子育てをむずかしくする昨今ですが、何かを一緒に作るとか、親子の会話で価値観の共有もできます。

正しいと思うことを実行する「くすなっ子」 充実した夏休み42日間にしましょう

安全が一番です。交通事故、水の事故などにあわないように、健康に過ごしてください。

家の人に行き先を告げずに出かけるなど絶対にしないようご注意ください。



- ・買い物上手になる。
- ・交通ルールを守ることができる。
- ・自転車に乗るルール・マナーを守ることができる。
- ・石を投げたり、蹴ったりして遊ばない。
- ・用水路、工事現場など危険な場所では遊ばない。



二人乗り、横に広がり、坂道でのスピードなど危険です。

どんなことが危険か、自分でよく考えて行動しましょう。

